

夏のくにたちに唄う

K a z u o K O B A Y A S H I R e c i t a l

2013年8月30日(金)

19:00 開演 (18:30 開場)

チケット料金：¥3,500(全席指定)

お問い合わせ：テノールカッツ事務所 090-2176-7331

共催：テノールカッツ事務所 / 公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団

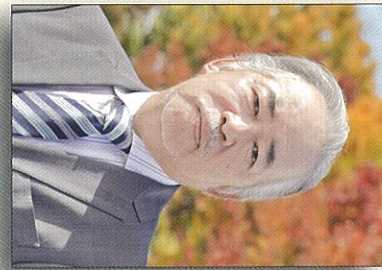
くにたち市民芸術小ホール

profile

小林一男

テノール

program



Tenore

Kazuo KOBAYASHI

山梨県大月市出身。都留高校、国立音楽大学卒業の後、イタリア政府給費留学生として、イタリヤ・ミラノのヴェルディ音楽院に学ぶ。1974年、ピッコラ・スカラ座デビュー、同年レツジオ・エミーリア国際音楽コンクールで特別賞を受賞。1975年よりドイツのオールドゾルグ国立劇場をはじめ、ヨーロッパ各地での演奏活動の後に帰国し、「蝶々夫人」ピソカーソ役で日本デビュー。その後、精力的で華々しいオペラ出演が続き、1991年には日生劇場「モーツァルト没後200年6大オペラ公演」のうち三演目に主演し、それぞれの役にて見事な舞台を演出させ絶賛を浴びた。数少ないベルカント・テノールの第一人者であり、1996年にはNHK交響楽団より永年の演奏活動に対して「有馬賞」を授与された。近年では、国立劇場こけら落とし團伊玖磨「タケル」、「テノールサイタル2001」、團伊玖磨「夕鶴」(ウズベキスタン国立サヴォイ劇場・カザフスタン国立劇場)、ベツリーニ「カプリレテイ家とモンテツキ家」、プッチーニ「ラ・ボエーム」などに出演。その澄み切った厚みのある声質の良さと叙情的な表現力をもって多大な人気と名声を博している。国立音楽大学教授、および同音楽研究所オペラ演奏研究部門主任

ピアノ伴奏

小林さかえ

東京都生まれ。桐朋学園大学ピアノ科卒業。ピアノを三浦浩、奥村洋子、安川加寿子の各氏に、チェンバロを鍋島元子氏に師事。在学中より「二期会合唱団」の専属伴奏者をつとめ、オペラ研究所、二期会オペラ公演等の稽古ピアノリストとしてその手腕を発揮し、合唱団、歌手たちより信頼厚く、彼らのコンサート伴奏ピアノリストとして活躍している。桐朋学園大学ソルフェージュ科講師



小林一男 リサイタル

ロッシェニ作曲 「招き〜ボレロ〜」 「踊り〜ナポリ風タランテラ〜」

レスピーギ作曲 「5つの古風な唄」

トステイ作曲 ダンヌツィオの詩による「タベ」、「アヌランタの4つの歌」

その他、日本の歌、カンツォーネなど

ticket

チケット発売日：6月11日(火)

チケット料金：¥3,500(全席指定)

チケット取扱い

テノールカッツ事務所：090-2176-7331

くにたち市民芸術小ホール：042-574-1515

国立楽器：042-573-1111

access

くにたち市民芸術小ホール
〒186-0003 国立市富士見台2-48-1
TEL 042-574-1515 FAX 042-574-1513
E-mail: kugeisyu@chive.ocn.ne.jp
・JR中央線 国立駅南口バス乗場：4番
立川バス矢川駅、国立操車場又は国立泉団地行き
『市民芸術小ホール・総合体育館前』下車徒歩1分
・JR南武線 矢川駅から徒歩10分
・JR南武線 谷保駅から徒歩10分
※当施設には専用駐車場がございます。
公共交通機関をご利用ください。

